

第44回福岡県消防職員意見発表会で**努力賞**を受賞！



令和3年4月7日、八女市民会館おりなす八女にて、福岡県消防長会主催の「第44回福岡県消防職員意見発表会」が開催され、久留米広域消防本部を代表して久留米消防署に所属する竹下大貴消防士が出場しました。

竹下大貴消防士は、自身の経験から音声のみでの電話相談の難しさを感じ、その経験をもとに、スマートフォンなどの映像伝送機能を活用した電話相談について発表しました。救急医療電話相談（#7119や#8000）に映像を伝送することにより、相談者と電話窓口が視覚的情報を共有することができ、より正確な緊急度や重症度の判断が可能になります。スマートフォンの普及が進んだ現代社会では、特に実現の可能性が高い発表内容でした。

審査の結果、出場者24名の中で、“努力賞”を受賞しました。



表彰式で表彰される竹下大貴消防士

論題「映像でつなぐ命」



左：秋吉弘章消防長

中央：竹下大貴消防士

右：平山文彦久留米消防署長